

屋内測位
ソリューション

ユーロケーション

uLocation 導入事例

モノの所在管理

業務効率化

メッキ処理前の素材、出荷品を探すムダを解決し、
探す作業者の省人化を狙う。



素材位置ソリューション (SAGAS) × uLocation-Q

Partnered with...

東新工業株式会社

■エンドユーザー業種
金属製品、半導体、電子・電機機器

■導入製品
uLocation-Q

■導入場所
松本工場 (荷捌室)

■導入規模
管理対象品の数量：500個
広さ：約400m²

お客様の課題

- ・ 同社では、電子部品接点材料に部分メッキ加工を行っている。
- ・ メーカーの中間工程であるため、メーカーの都合で量や品種が変動する。品種も多く保管場所も限られているため定位置に置くことが不可能である。
- ・ 探索時にモノを動かすため場所の特定が困難であり、多くの従業員が素材や加工品の探索に充てられている。

採用理由

- ・ uLocation-Qは高精度な位置情報の取得が可能である
- ・ 社内で内製した素材位置ソリューション (SAGAS) との連携が可能である

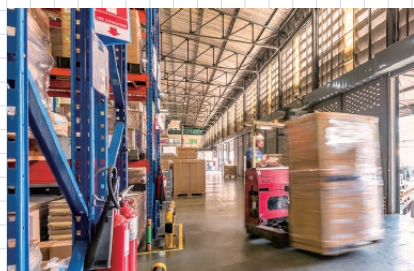
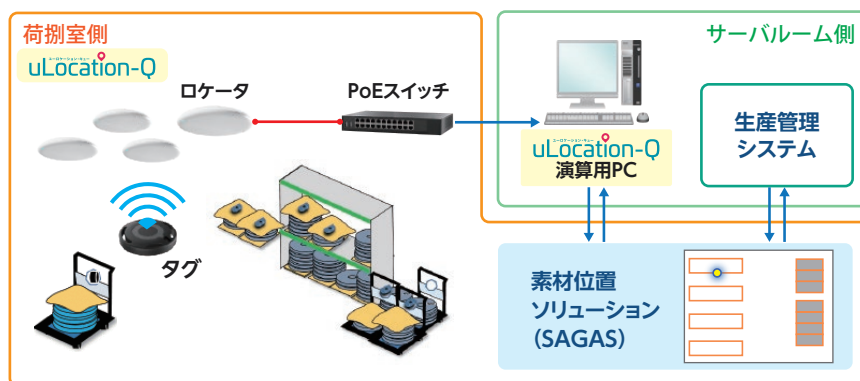
ソリューション

- ・ 東新工業製素材位置ソリューション (SAGAS) と uLocation-Q を連携。
- ・ 台車にタグを取付け、入荷・加工完了時にタグIDと入荷情報を連携。
- ・ 台車は荷捌室を出ると管理対象外となる。

導入効果と今後の展望

- ・ 製番や品種情報を入力するとタグの現在の位置情報を表示し、必要な帳票を印刷して探索時間を削減化。
- ・ 松本工場を導入したシステムの検証を行いつつ、順次、いわき好間工場、いわき四倉工場に展開し全社的に業務効率化に取り組む予定。

システムイメージ



ユーザープロフィール

東新工業株式会社

所在地：横浜市金沢区福浦2丁目10番13号 Webサイト：<http://www.toshin-ind.co.jp/>

事業概要：フープめっきを施した電子接点部品材料の製造



工場の製造ラインで「いつ」、「誰」が「どこ」で「なに」をしているかをIoTで見える化、生産性分析・生産効率アップに

Partnered with...



- エンドユーザー業種
製造業
- 導入製品

uLocation-Q

- 導入規模
タグ(作業員): 40個
ロケータ: 12台
※製造ライン約40m



製造ラインの作業員 動線管理

お客様の課題

- ・異常時に作業員がどこで作業していたのか位置情報を知りたい。
- ・製造ラインで作業員の位置、動線を管理し、作業効率を高めたい。

採用理由

- ・uLocation-Qにて高精度な位置情報の把握を実現できる。
- ・従来の高精度屋内測位技術よりもコストパフォーマンスが良い。
- ・拡張性が高く様々なシステムとの連携が可能。

導入効果と今後の展望

- ・各作業員の位置情報、軌跡から「いつ」「だれが」作業をしていたか、ベテランと新人との動き方に「ムダ」「ムラ」があるか等、分析ができるようになった。
- ・今後はカメラと連携したトレーサビリティの実現を目指す。

システムイメージ



病院内の医療機器にタグをつけ、機器の「所在」や「稼働」情報を収集・分析することで、機器の利用改善へ

Partnered with...



- エンドユーザー業種
病院
- 導入製品

uLocation (旧バージョン)

- 導入規模
ゲートウェイ: 30台
ロケータ: 300台
タグ: 30台



病院内の医療機器管理システム

お客様の課題

- ・病室で使用する医療機器の所在探索に時間がかかってしまう。
- ・医療機器の所在や稼働情報を分析することで、台数の適正化を行いたい。

採用理由

- ・医療機器の所在・稼働情報を収集できるシステムが他にない。
- ・データ通信に無線を利用し、追加機器は自動接続可能なため、将来的な拡張性が高い。

導入効果

- ・uLocationで医療機器の所在・稼働管理を行うことで、「探索時間の効率化」と「機器の台数の適正化」ができた。

システムイメージ

